整理番号：2017226

【研究概要】

近年リードのないペースメーカ（リードレスペースメーカ）が開発され、日本でも使用可能となった。リードレスペースメーカは従来のスクリューインリードと異なり、先端側面に４本あるタインを心筋内に挿入して固定する。その際リード先端電位に認める心筋傷害電流の程度が短期的、中長期的な安定性の指標になりうるか、臨床的な有用性について検討し、リードレスペースメーカー植え込み時の傷害電流の臨床的な意義を明らかにする。